

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

埼玉県越谷市 越谷駅東口

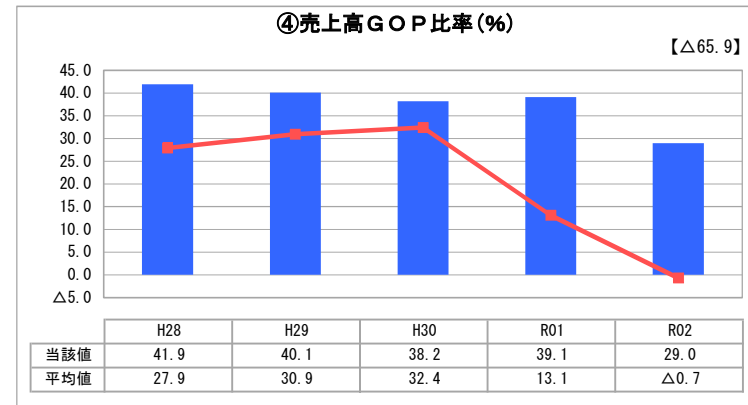
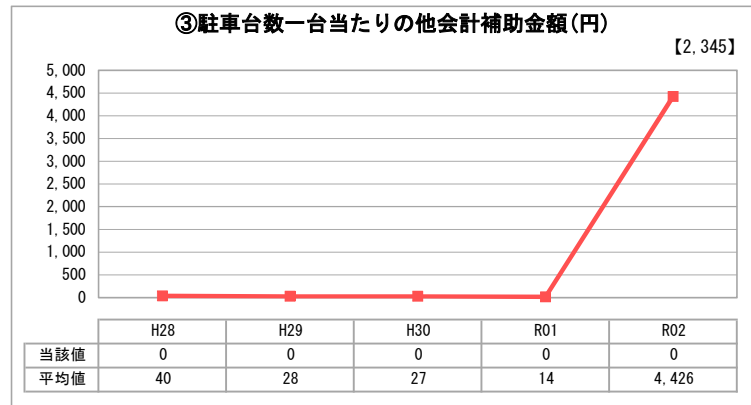
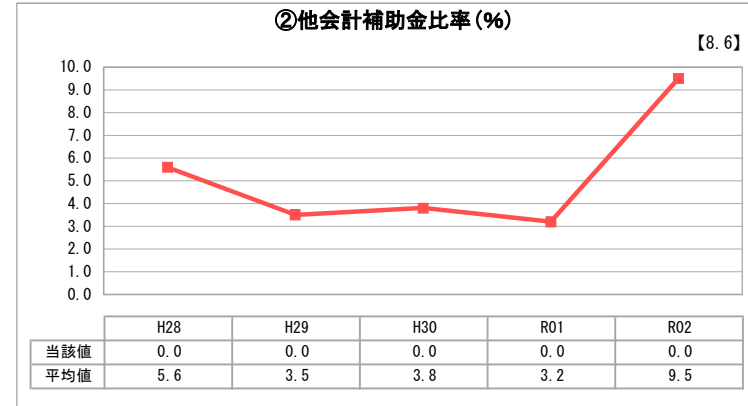
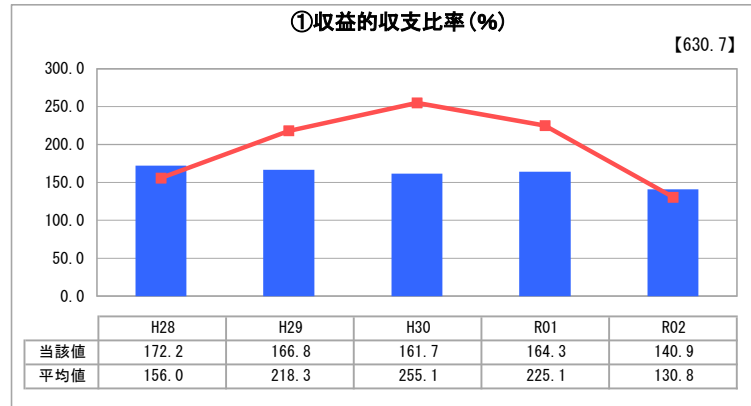
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場 附置義務駐車施設	立体式	8	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
駅	無	9,989
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
409	200	利用料金制

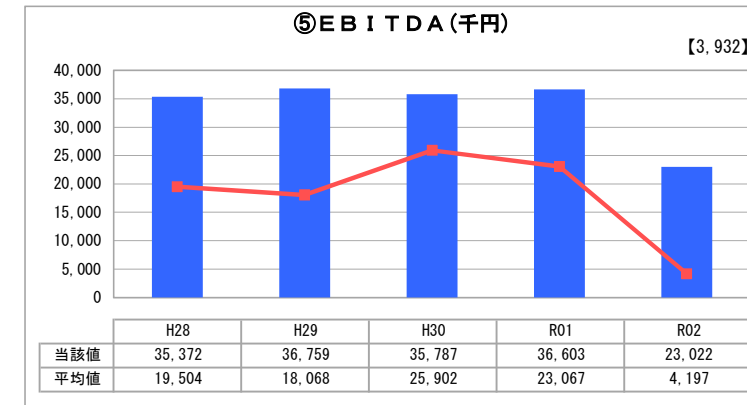
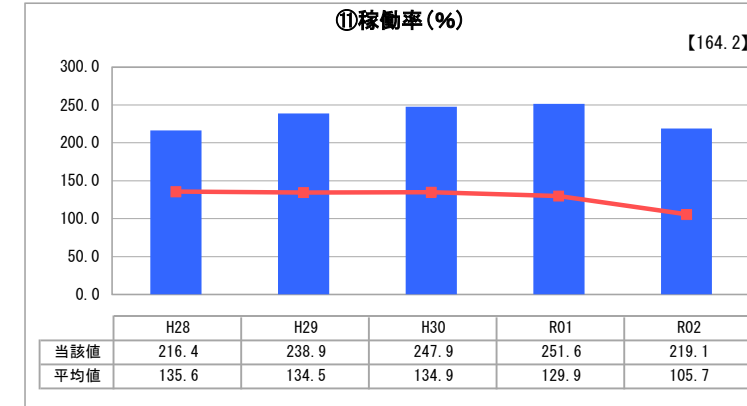
**グラフ凡例**

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

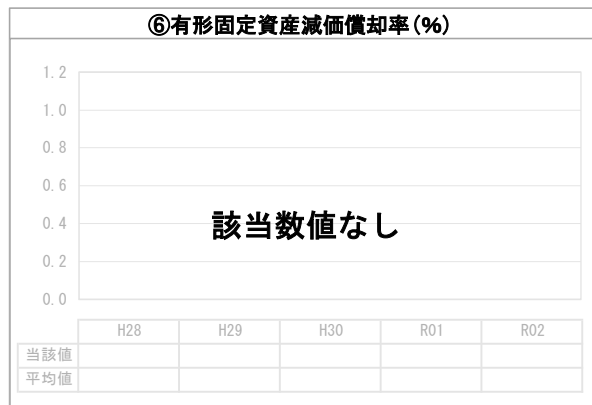
## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

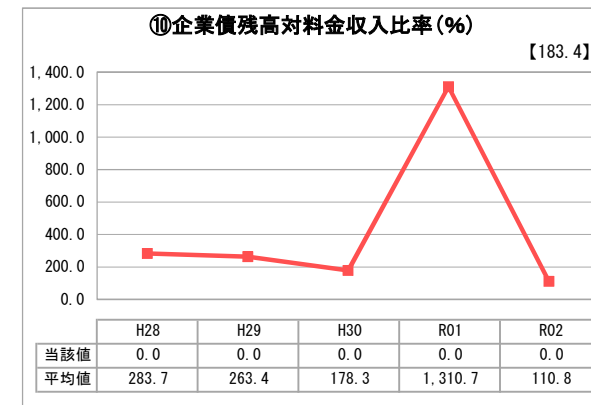


**⑦敷地の地価(千円)**

580,980

**⑧設備投資見込額(千円)**

8,000



## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 平成24年度に開場した当初は、特別会計にて経理していたが、想定より利用台数が少なかったことなどから料金収入が不足したため、一般会計から繰入を実施した。平成26年度以降は、利用料金制の導入と併せて料金体系を見直したことにより収支が改善したため、繰入は実施していない。

令和2年度の①収益的収支比率については、新型コロナウイルス感染症の影響により利用件数の減少等に伴い、前年度に比べて総収益が減少したことから減となった。②他会計補助金比率及び、③駐車台数一台当たりの他会計補助金額について該当はない。また、④売上高GOP比率及び、⑤EBITDAについては、利用料金制の導入を契機に一定の水準を維持してきたが、総収益が減となる中、総費用については管理上前年度と同程度を要したため減少した。

**2. 資産等の状況について**  
 地価については、公示価格などを参照して算出しており、設備投資見込額については、個別施設計画に位置付けられた設備について概算費用を算出したものである。

なお、⑩企業債残高対料金収入比率については、企業債を借り入れていないため該当はない。

## 3. 利用の状況について

当駐車場は、平成24年度に開場し、当初は1か月あたりの利用台数は約8,000台であった。利用状況については毎年度増加傾向にあったが、令和2年3月から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の駐車場利用台数は、概ね前年度に比べて約9割の状況となっている。

なお、今後については、当駐車場の収容台数から勘案すると、例年の利用台数から大幅な増加は見込まれないが、引き続き安全で快適に利用できるよう施設の管理運営に努めていく。

## 全体総括

開設当初（平成24年6月開場）は指定管理者制度を活用し、特別会計にて運営していた。しかし、開場から2年間は、駐車場が開場したことに対する認知が不十分であったことなどにより、利用状況が当初の想定を下回ったため駐車場の料金収入が想定よりも不足したことから、不足分の補填を一般会計から繰り入れていた。

このような状況を改善するため、平成26年度に利用料金制の導入と併せて料金体系を見直し、指定管理者がもつ民間のノウハウを最大限に活用し、運営の自由度を高めたことから、利用台数の増加が図られることで収支が改善したことにより、現在まで収支は黒字で推移している。

今後も、引き続き指定管理者と連携しながら、当駐車場の適正な管理運営に努めていく。